

# 国民健康保険特別会計

## 【総括】

国民皆保険制度の中核として運営される国民健康保険は、被保険者の社会保障及び保健の向上に寄与するため、大変重要な役割を担っています。しかしながら、全国的に国保財政の状況は、「年齢構成が高く医療費水準が高い」、「所得水準が低く保険税の負担が重い」、「財政運営が不安定になるリスクの高い小規模保険者が多く、財政赤字の保険者も多く存在する」という構造的な課題がありました。

このことから、平成30年度から国保財政県一元化が実施され、三重県が国民健康保険の財政運営の責任主体として市町と共に国保財政を運営していくこととなりました。スタートから1年間、概ね円滑に運営されましたが、今後も県と連携し健全な財政運営に取り組んでいく必要があります。

当市の現況としては、被保険者の減少に伴う保険税収入の減収見込、基金の枯渇等といった歳入不足に関する検討や医療技術の高度化、高齢化に伴う歳出の増加見込に対して、医療費の適正化や保険者努力支援制度、保健事業等といった取組を引き続き実施していく必要があります。

今後とも国民健康保険事業の適正な運営を行うため、鳥羽市国民健康保険事業計画や鳥羽市データヘルス計画等を活用し、保健事業の充実を図ることで少しでも市民の健康寿命が延伸すれば国民健康保険のみならず後期高齢者医療や介護保険制度の安定的な運営にも寄与することができることから引き続き保健事業の充実を努めていきたいと考えています。

## 【予算執行を伴わない事業】

ひだまりフェスタの会場では、保険証の回収や国民健康保険に係る相談を受け付けました。

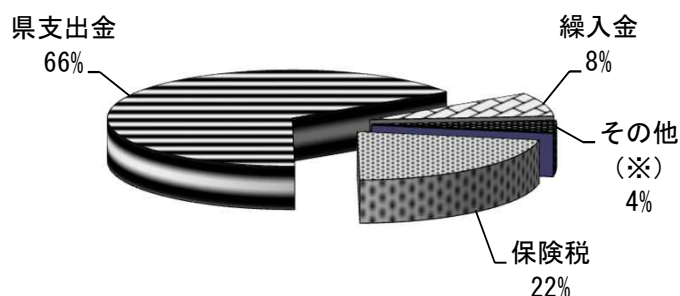
また、国保連合会等の研修にも積極的に参加し、知識の向上に努めるとともに国保財政県一元化に伴う県の部会（国保財政運営部会）へ参加し、課題等について検討を行いました。

（単位：千円）

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
2,931,794	2,880,662	0	1,962,962	0	210,248	14,234	693,218

## ◎歳入の状況

歳入の決算額は、2,984,425,048円（29年度 3,342,789,025円）で、前年度より358,363,977円（10.7%）の減額となりました。



（単位：千円）

保険税	654,749
県支出金	1,983,184
繰入金	234,561
その他 (※)	111,931
合 計	2,984,425

（※その他…財産収入、繰越金、諸収入）

国保財政県一元化に伴い歳入予算の構造が見直され、これまでの国・県のほか、社会保険診療報酬支払基金や国保連合会からの歳入が県に一元化されました。

主な増減の要因は、県一元化により国・県支出金や交付金が県支出金に代わり、前年比458,344,504円の減額となったことのほか、一般会計からの繰入金について、保険基盤安定制度負担金にかかる繰入金が前年比10,566,528円の増額となったこと、また法定外繰入が皆増（20,000千円）となったことから前年比33,913,158円の増額となっています。（詳細は第2表参照）

◎歳出の状況

歳出の決算額は、2,880,662,187円（29年度 3,245,135,400円）で前年度より364,473,213円（11.2%）の減額となりました。

国保財政県一元化に伴い歳出予算の構造が見直され、これまでの社会保険診療報酬支払基金や国保連合会への歳出が県に一元化されました。

主な増減の要因は、県一元化により社会保険診療報酬支払基金や国保連合会への納付金等が県納付金に代わり、前年比414,389,155円の減額となったことのほか、保険給付費において入院・入院外件数の減少により全体件数では減少傾向にあるものの、1件当たりの費用の増加により、前年比31,774,139円の増額となりました。また諸支出金において、H30年度療養給付費等負担金等の精算分（37,009千円）により前年比28,105,131円の増額となっています。（詳細は第3表参照）

（款） 1 総務費

（項） 1 総務管理費

（目）

（単位：千円）

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
52,615	49,786		270		48,842	6	668

事業区分	事項別明細書 P 202 ~		
		予算現額	51,911 千円
(目1. 一般管理費) 総務給与等管理経費		決算額	49,121 千円
		翌年度繰越額	0 千円
	まちづくりの目標 4-1【保健医療】 みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	56,615 千円
<p>国民健康保険事業の事務として、職員5名を配置し、被保険者の資格の取得・喪失のほか、保険税の賦課・徴収、保険給付等を行うための事務的経費を執行しました。</p> <p>また、高額療養費制度の見直しに伴うシステム改修（813千円）や国保財政県一元化に伴うシステム改修（270千円）を行いました。</p> <p>○主な経費</p> <p>職員人件費（5名分） 26,300千円（H29:27,194千円）</p> <p>委託料 11,624千円（H29:18,835千円）</p> <p>共同処理等業務 3,017千円</p> <p>レセプト点検等業務 731千円</p> <p>○主な財源</p> <p>一般会計繰入金のうち一般管理費分 48,842千円（H29:48,497千円）</p> <p>県支出金（特別調整交付金） 270千円</p>			

(目2. 国民健康保険団体連合会) 県国保団体連合会負担金	予算現額	704 千円
	決算額	665 千円
	翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	4-1【保健医療】みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額) 705 千円
<p>三重県国民健康保険団体連合会の運営・維持を図るため、事務経費を負担しています。 H29年度末被保険者数(6,339人)に一人当たり105円を乗じた負担金を支出しました。 (会費等負担金:6,339人×105円=665,595円)</p> <p>また、当負担金を負担することで、事務の効率化や共同処理による資料作成など、国保特別会計事務が円滑に実施されるよう各種支援を受けています。</p>		

(款) 1 総務費

(項) 2 徴収費

(目) 1 賦課徴収費

(単位:千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	
3,990	3,048				3,045	3	0

事業 区分	1 賦課徴収費		3,048 千円 事項別明細書 P 204 ~																					
	賦課徴収費	予算現額	3,990 千円																					
		決算額	3,048 千円																					
		翌年度繰越額	千円																					
まちづくりの目標	4-1【保健医療】みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	4,070 千円																					
<p>国民健康保険財政の安定化に資するため、保険税の公平かつ適正な賦課及び納期限内納付や収納率の向上に取り組みました。臨時職員1名を配置し、各納期後の督促状の発送や電話催告を行うとともに、年2回の一斉催告書の発送を行いました。その他にも収納強化月間の設置や未納者の財産調査を行い、納付折衝を行うなど収納率向上に努めました。</p> <p>また、口座振替やコンビニエンスストアでの納付推奨を行い、被保険者の納付等の利便性を図っています。</p> <p>収納率については、概ね全体的に年々上昇しており、今後も引き続き収納率の向上に努めていきます。</p> <p>○主な経費 臨時職員(1名分) 1,449千円(H29:2,034千円)</p> <p>○主な財源 一般会計繰入金のうち賦課徴収費分 3,045千円</p> <p>(参考:収納率の推移)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>収納率</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現年度分</td> <td>93.65%</td> <td>93.83%</td> <td>94.90%</td> <td>95.88%</td> </tr> <tr> <td>滞納繰越分</td> <td>26.82%</td> <td>23.43%</td> <td>32.27%</td> <td>42.29%</td> </tr> <tr> <td>全体</td> <td>81.85%</td> <td>82.21%</td> <td>84.48%</td> <td>87.50%</td> </tr> </tbody> </table>					収納率	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	現年度分	93.65%	93.83%	94.90%	95.88%	滞納繰越分	26.82%	23.43%	32.27%	42.29%	全体	81.85%	82.21%	84.48%	87.50%
収納率	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度																				
現年度分	93.65%	93.83%	94.90%	95.88%																				
滞納繰越分	26.82%	23.43%	32.27%	42.29%																				
全体	81.85%	82.21%	84.48%	87.50%																				

(款) 1 総務費

(項) 3 運営協議会費

(目) 1 運営協議会費

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
433	132				132		0

事業区分		1 国保運営協議会経費		132 千円		事項別明細書 P 204 ~	
国保運営協議会経費				予算現額	433 千円		
				決算額	132 千円		
				翌年度繰越額	0 千円		
まちづくりの目標	4-1【保健医療】 みんなで健康な心とからだをつくろう			(前年度決算額)	138 千円		
<p>国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議するための必要経費を執行しました。</p> <p>H30年度は、運営協議会を2回開催し、国民健康保険の予算決算案やH30年度からの国保財政県一元化、データヘルス計画等について話し合いました。</p> <p>○主な経費 運営協議会委員報酬（12名分） 116千円（H29:122千円）</p> <p>○主な財源 一般会計繰入金のうち運営協議会分 132千円（H29:138千円）</p>							

(款) 2 保険給付費

(項) 1 療養諸費

(目)

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
1,693,907	1,669,160		1,660,951			2,483	5,726

事業区分		事項別明細書 P 204 ~					
(目1. 一般被保険者療養給付費) 一般被保険者療養給付費負担金				予算現額	1,654,229 千円		
				決算額	1,636,298 千円		
				翌年度繰越額	0 千円		
まちづくりの目標	4-1【保健医療】 みんなで健康な心とからだをつくろう			(前年度決算額)	1,590,166 千円		
<p>一般被保険者の疾病や負傷にかかる診療・治療、薬剤の支給、また居宅における看護等の療養の給付に要する費用を負担しました。（第1表、第4表を参照）</p> <p>（一般被保険者数：H30年3月末6,278人 ⇒ H31年3月末6,096人）</p> <p>○主な財源 県支出金（保険給付費等交付金） 1,633,843千円</p>							

(目2. 退職被保険者等療養給付費) 退職被保険者等療養給付費負担金		予算現額	15,968 千円
		決算額	9,408 千円
		翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	4-1【保健医療】みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	37,475 千円
<p>退職被保険者等の疾病や負傷にかかる診療・治療、薬剤の支給、また居宅における看護等の療養の給付に要する費用を負担しました。(第1表、第4表を参照)</p> <p>(退職被保険者数：H30年3月末61人 ⇒ H31年3月末11人)</p> <p>○主な財源</p> <p>県支出金(保険給付費等交付金) 9,408千円</p>			
(目3. 一般被保険者療養費) 一般被保険者療養費負担金		予算現額	17,565 千円
		決算額	17,565 千円
		翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	4-1【保健医療】みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	17,887 千円
<p>一般被保険者のコルセット等治療用装具の支給や柔道整復師の施術、マッサージの施術等にかかる費用を負担しました。</p> <p>○主な財源</p> <p>県支出金(保険給付費等交付金) 17,537千円</p>			
(目4. 退職被保険者等療養費) 退職被保険者等療養費負担金		予算現額	345 千円
		決算額	163 千円
		翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	4-1【保健医療】みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	373 千円
<p>退職被保険者等のコルセット等治療用装具の支給や柔道整復師の施術、マッサージの施術等にかかる費用を負担しました。</p> <p>○主な財源</p> <p>県支出金(保険給付費等交付金) 163千円</p>			
(目5. 審査支払手数料) 審査支払手数料等		予算現額	5,800 千円
		決算額	5,726 千円
		翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	4-1【保健医療】みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	5,250 千円
<p>国保連合会によるレセプトの審査により、医療費の適正化が図られました。</p> <p>○主な経費</p> <p>審査支払手数料(役務費) 5,726千円(H29:5,250千円)</p>			

## (款) 2 保険給付費

## (項) 2 高額療養費

(目)

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
246,253	237,913		237,913				0

事業区分	事項別明細書 P 206 ~	
	(目1. 一般被保険者高額療養費) 一般被保険者高額療養費負担金	予算現額
	決算額	236,546 千円
	翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標 4-1【保健医療】 みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	215,872 千円
<p>一般被保険者の保険診療にかかる自己負担額が高額となったとき、一部を支給することで、経済的負担の軽減を図りました。</p> <p>○主な財源 県支出金（保険給付費等交付金） 236,546千円</p>		
(目2. 退職被保険者等高額療養費) 退職被保険者等高額療養費負担金	予算現額	9,107 千円
	決算額	1,367 千円
	翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標 4-1【保健医療】 みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	7,301 千円
<p>退職被保険者等の保険診療にかかる自己負担額が高額となったとき、一部を支給することで、経済的負担の軽減を図りました。</p> <p>○主な財源 県支出金（保険給付費等交付金） 1,367千円</p>		
(目3. 一般被保険者高額介護合算療養費) 一般被保険者高額介護合算療養費負担金	予算現額	500 千円
	決算額	0 千円
	翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標 4-1【保健医療】 みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	0 千円
<p>一般被保険者の世帯内で、国民健康保険と介護保険の自己負担額が高額になったとき、一部を支給することで、経済的負担の軽減を図りました。 (H30年度は実績がありませんでした。)</p>		
(目4. 退職被保険者等高額介護合算療養費) 退職被保険者等高額介護合算療養費負担金	予算現額	100 千円
	決算額	0 千円
	翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標 4-1【保健医療】 みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	0 千円
<p>退職被保険者等の世帯内で、国民健康保険と介護保険の自己負担額が高額になったとき、一部を支給することで、経済的負担の軽減を図りました。 (H30年度は実績がありませんでした。)</p>		

(款) 2 保険給付費

(項) 3 移送費

(目)

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
100	0						0

事業区分		事項別明細書 P 208 ~	
(目1. 一般被保険者移送費) 一般被保険者移送費負担金	予算現額	50 千円	
	決算額	0 千円	
	翌年度繰越額	0 千円	
まちづくりの目標	4-1【保健医療】みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	0 千円
一般被保険者が療養の給付を受けるため、一定の要件に基づいて病院に移送されたとき支給するもので、対象はありませんでした。			
(目2. 退職被保険者等移送費) 退職被保険者等移送費負担金	予算現額	50 千円	
	決算額	0 千円	
	翌年度繰越額	0 千円	
まちづくりの目標	4-1【保健医療】みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	0 千円
退職被保険者等が療養の給付を受けるため、一定の要件に基づいて病院に移送されたとき支給するもので、対象はありませんでした。			

(款) 2 保険給付費

(項) 4 出産育児諸費

(目) 1 出産育児一時金

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
12,607	8,824				5,880		2,944

事業区分		8,824 千円 事項別明細書 P 208 ~	
1 出産育児一時金	出産育児一時金	予算現額	12,607 千円
		決算額	8,824 千円
		翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	4-1【保健医療】みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	9,649 千円
出産育児一時金の支給、また出産育児一時金の医療機関への直接支払い制度の実施により経済的負担を軽減しました。(第4表を参照)			
H30年度は国保加入者の出産件数が減少となりました。(H29:23件⇒H30:21件)			
○主な経費			
出産育児一時金 8,820千円 (H29:9,644千円)			
○主な財源			
一般会計繰入金 5,880千円 (H29:6,429千円)			

## (款) 2 保険給付費

## (項) 5 葬祭諸費

## (目) 1 葬祭費

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
2,500	2,000						2,000

事業区分		1 葬祭費		2,000 千円		事項別明細書 P 210 ~	
葬祭費		予算現額					2,500 千円
		決算額					2,000 千円
		翌年度繰越額					0 千円
まちづくりの目標	4-1【保健医療】 みんなで健康な心とからだをつくろう				(前年度決算額)	2,150 千円	
葬祭を執行された方へ葬祭費を支給し、経済的負担の軽減を図りました。(第4表を参照) (H29:43件⇒H30:40件)							

## (款) 3 国民健康保険事業費納付金

## (項) 1 医療給付費分

## (目)

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
559,001	559,000		53,481		97,775	599	407,145

事業区分				事項別明細書 P 210 ~			
(目1. 一般被保険者医療給付費分) 一般被保険者医療給付費分		予算現額			557,083 千円		
		決算額			557,083 千円		
		翌年度繰越額			0 千円		
まちづくりの目標	4-1【保健医療】 みんなで健康な心とからだをつくろう				(前年度決算額)	0 千円	
国保財政県下一元化に伴い、県に納めるための納付金(一般・医療分)を負担しました。 医療給付費分のうち一般被保険者にかかる負担分になります。							
(目2. 退職被保険者等医療給付費分) 退職被保険者等医療給付費分		予算現額			1,918 千円		
		決算額			1,917 千円		
		翌年度繰越額			0 千円		
まちづくりの目標	4-1【保健医療】 みんなで健康な心とからだをつくろう				(前年度決算額)	0 千円	
国保財政県下一元化に伴い、県に納めるための納付金(退職・医療分)を負担しました。 医療給付費分のうち退職被保険者にかかる負担分になります。							



(款) 3 国民健康保険事業費納付金

(項) 2 後期高齢者支援金等分

(目)

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
189,049	189,048				33,559	1,099	154,390

事業区分		事項別明細書 P 210 ~	
(目1. 一般被保険者後期高齢者支援金等分) 一般被保険者後期高齢者支援金等分	予算現額	188,326 千円	
	決算額	188,325 千円	
	翌年度繰越額	0 千円	
まちづくりの目標	4-1【保健医療】 みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	0 千円
国保財政県下一元化に伴い、県に納めるための納付金（一般・後期分）を負担しました。後期高齢者医療制度の安定運営のため、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、若年層が負担する費用になります。			
(目2. 退職被保険者後期高齢者支援金等分) 退職被保険者後期高齢者支援金等分	予算現額	723 千円	
	決算額	723 千円	
	翌年度繰越額	0 千円	
まちづくりの目標	4-1【保健医療】 みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	0 千円
国保財政県下一元化に伴い、県に納めるための納付金（退職・後期分）を負担しました。後期高齢者医療制度の安定運営のため、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、若年層が負担する費用になります。			

(款) 3 国民健康保険事業費納付金

(項) 3 介護納付金分

(目) 1 介護納付金分

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
83,336	83,336				15,853	300	67,183

事業区分		83,336 千円 事項別明細書 P 212 ~	
介護納付金分	予算現額	83,336 千円	
	決算額	83,336 千円	
	翌年度繰越額	0 千円	
まちづくりの目標	4-1【保健医療】 みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	0 千円
国保財政県下一元化に伴い、県に納めるための納付金（介護分）を負担しました。介護保険法に基づき、40才以上65歳未満の介護保険第2号被保険者が負担する費用になります。			

(款) 4 共同事業拠出金

(項) 1 共同事業拠出金

(目) 1 共同事業拠出金

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
4	1						1

事業区分		1 共同事業拠出金		1 千円		事項別明細書 P 212 ~		
共同事業拠出金		予算現額						4 千円
		決算額						1 千円
		翌年度繰越額						0 千円
まちづくりの目標	4-1【保健医療】 みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)						1 千円
退職者医療制度にかかる事務に要する費用として、国民健康保険中央会退職者医療事業分担金規定に基づき、拠出金を負担しました。(支出額224円)								

(款) 5 保健事業費

(項) 1 保健事業費

(目) 1 保健衛生普及費

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
15,311	13,282		721		1,000	6,554	5,007

事業区分		1 保健衛生普及費		13,282 千円		事項別明細書 P 212 ~		
保健衛生普及費		予算現額						15,311 千円
		決算額						13,282 千円
		翌年度繰越額						0 千円
まちづくりの目標	4-1【保健医療】 みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)						15,194 千円
人間ドック(受診者323人(H29:355人))、脳ドック(受診者173人(H29:218人))を近隣の総合病院で実施し、疾病の早期発見に努めることができました。								
健康づくりセミナー事業では、前期・後期(定員80名)に分かれてインストラクターの指導のもとアクアビクスを実施し、被保険者の健康の保持増進に寄与しました。								
○主な経費								
人間ドック・脳ドック受診事業(委託料) 10,607千円								
ジェネリック差額通知等業務(委託料) 105千円								
健康づくりセミナー事業(委託料) 738千円								

(款) 5 保健事業費

(項) 2 特定健康診査等事業費

(目) 1 特定健康診査等事業費

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
29,504	24,606		9,626		4,162	3,184	7,634

特定健康診査等事業費	予算現額	29,504 千円
	決算額	24,606 千円
	翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	4-1【保健医療】みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額) 24,097 千円

メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）、糖尿病等の生活習慣病を早期発見するため、約4,700人を対象に特定健康診査を実施し、2,424人が受診しました。また、保健指導対象者に特定保健指導を実施し、将来的な医療費の抑制や生活習慣の改善に努めることができました。

健診にかかる自己負担額を無料化するほか、未受診者には過去3年間の受診状況に応じたはがきの送付や電話による受診勧奨に努めました。今後も健康寿命の延伸や予防医学に取り組む上で受診率の向上に努めていく必要があります、とりわけ40・50歳代の受診率の向上、また特定保健指導の実施率を高めていくことが重要です。（H29年度受診率50.5%、実施率15.3%）

また、糖尿病性腎症重症化予防に関する取組として検診結果等を活用し、受診勧奨通知を送付しました。

そのほか、第3期の鳥羽市特定健康診査等実施計画に定められた目標は次表のとおりです。

[受診率・実施率目標値]

(単位：%)

区 分	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
特定健康診査受診率	51.0	52.0	54.0	56.0	58.0	60.0
特定保健指導実施率	20.1	25.1	30.0	35.0	40.1	45.0

○主な経費

特定健康診査等業務（委託料） 934千円（H29:937千円）

特定健診受診費用（医療費等負担金） 22,988千円（H29:20,695円）

○主な財源

県支出金（特定健康診査等負担金（国・県負担分）） 9,626千円（H29:10,568千円）

(款) 6 基金積立金

(項) 1 基金積立金

(目) 1 基金積立金

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
3	1					1	0

保険支払準備基金積立金	予算現額	1 千円
	決算額	0 千円
	翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	4-1【保健医療】みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額) 0 千円

支払準備基金に係る定期預金の運用益を基金に積み立てました。

(25円のため、決算額はゼロで表示)

・ H30年度末現在額 253,245円

事業区分		2 高額医療費資金貸付基金積立金		0 千円 事項別明細書 P 214 ~	
高額医療費資金貸付基金積立金		予算現額			1 千円
		決算額			0 千円
		翌年度繰越額			0 千円
まちづくりの目標	4-1【保健医療】みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)			0 千円
<p>高額医療費資金貸付基金に係る定期預金の運用益を基金に積み立てました。            (51円のため、決算額はゼロで表示)            ・H30年度末現在額 515,549円</p>					

事業区分		3 出産費資金貸付基金積立金		1 千円 事項別明細書 P 214 ~	
出産費資金貸付基金積立金		予算現額			1 千円
		決算額			1 千円
		翌年度繰越額			0 千円
まちづくりの目標	4-1【保健医療】みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)			1 千円
<p>出産費資金貸付基金に係る定期預金の運用益を基金に積み立てました。(301円)            ・H30年度末現在額 3,013,865円</p>					

(款) 7 諸支出金

(項) 1 償還金及び還付加算金

(目)

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
40,527	40,525					5	40,520

事業区分		事項別明細書 P 216 ~	
(目1. 一般被保険者保険税還付金) 一般被保険者保険税還付金		予算現額	3,442 千円
		決算額	3,442 千円
		翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	4-1【保健医療】みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	2,715 千円
<p>一般被保険者にかかる平成29年度以前の国保税に減額更正が生じたため、過誤納金となった償還金(49件)を返還しました。</p>			
(目2. 退職被保険者等保険税還付金) 退職被保険者等保険税還付金		予算現額	0 千円
		決算額	0 千円
		翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	4-1【保健医療】みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	28 千円
<p>退職被保険者等にかかる平成29年度以前の保険税に減額更正が生じた際に過誤納金となった償還金を返還しますが、該当案件がありませんでした。</p>			

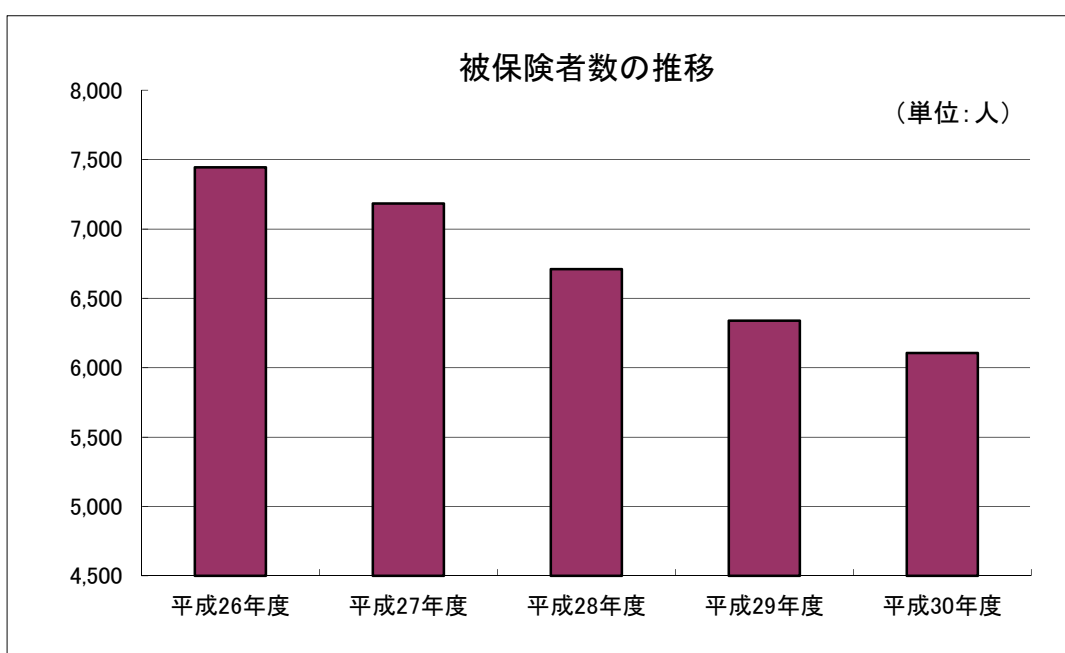
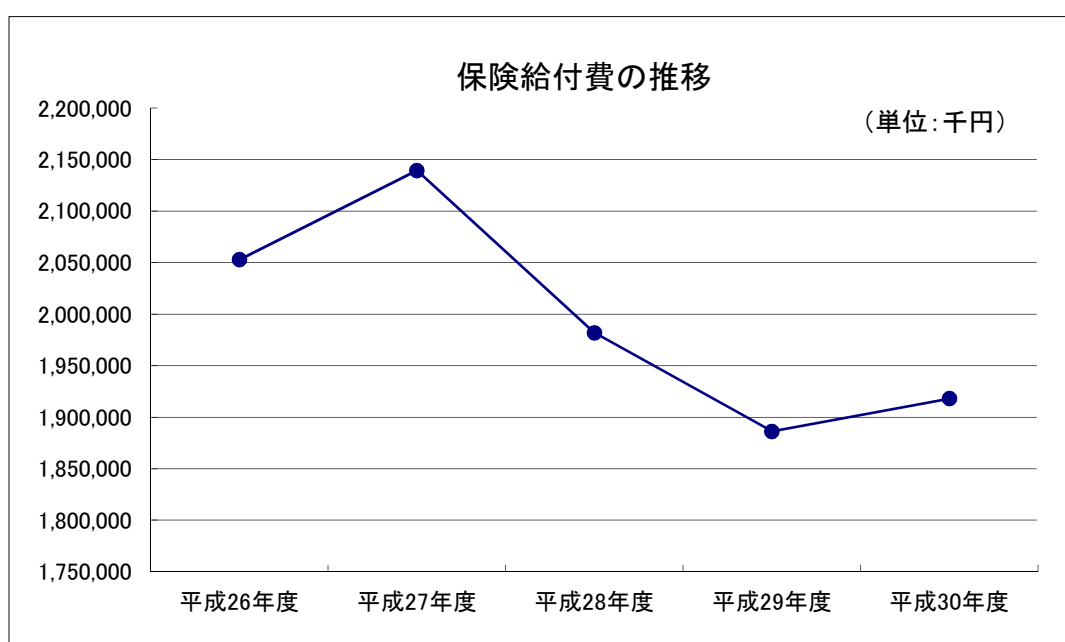
(目3. 一般被保険者保険税還付加算金) 一般被保険者保険税還付加算金		予算現額	74 千円
		決算額	74 千円
		翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	4-1【保健医療】みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	31 千円
一般被保険者保険税の還付に伴うもののうち、地方税法第17条の4第1項の規定により、還付加算金が必要なもの（8件）に対して返還しました。			
(目4. 退職被保険者等保険税還付加算金) 退職被保険者等保険税還付加算金		予算現額	0 千円
		決算額	0 千円
		翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	4-1【保健医療】みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	0 千円
退職被保険者等保険税の還付に伴うもののうち、地方税法第17条の4第1項の規定により、還付加算金が必要なものに対して返還しますが、該当案件がありませんでした。			
(目5. 償還金) 過年度国庫支出金等返還金		予算現額	37,011 千円
		決算額	37,009 千円
		翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	4-1【保健医療】みんなで健康な心とからだをつくろう	(前年度決算額)	9,646 千円
平成29年度療養給付費等負担金の精算などにより、既交付済額の超過分を返還しました。			

(参考:資料)

〔第1表〕 年度別保険医療給付費及び被保険者数の推移

(単位:千円)

年度 区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
保険給付費	2,052,825	2,139,277	1,981,866	1,886,123	1,917,898
被保険者数 (3月末)	7,444	7,184	6,711	6,339	6,107
1人当たりの 保険給付費	276	298	295	298	314



〔第2表〕 歳入決算の状況

(単位:円)

		歳		入				
科 目		年度	平成29年度	科 目				
		年度		年度	平成30年度			
保 険 税	一 般 被 保 険 者 分		459,755,003	保 険 税	一 般 被 保 険 者 分	452,672,006		
	退 職 被 保 険 者 分		7,807,147		退 職 被 保 険 者 分	3,936,242		
	一般被保険者分(後期高齢)		116,191,420		一般被保険者分(後期高齢)	112,471,465		
	退職被保険者分(後期高齢)		1,888,470		退職被保険者分(後期高齢)	796,802		
	一般被保険者分(介護)		86,125,333		一般被保険者分(介護)	83,744,545		
	退職被保険者分(介護)		2,855,972		退職被保険者分(介護)	1,128,506		
	計		674,623,345		計	654,749,566		
国 庫 支 出 金	療養給付費等負担金		489,973,523	県 支 出 金	保 険 給 付 費 等 交 付 金	1,907,214,804		
	高額医養費共同事業負担金		23,428,867		普 通 交 付 金	保 険 者 努 力 支 援 分	6,047,000	
	特定健康診査等負担金		5,284,000			特 別 交 付 金	特 別 調 整 交 付 金 分	24,985,000
	普通調整交付金		112,079,000				県 繰 入 金 (2 号 分)	35,311,000
	特別調整交付金		52,827,000				特 定 健 康 診 査 等 負 担 金	9,626,000
	出産育児一時金補助金		0			計	1,983,183,804	
	国民健康保険制度関係業務準備事業費補助金		6,645,000					
計		690,237,390						
	療養給付費等交付金		59,832,843					
	前期高齢者交付金		823,535,544					
県 支 出 金	高額医療費共同事業負担金		23,428,867					
	特定健康診査等負担金		5,284,000					
	地域普通調整交付金		90,544,000					
	地域特別調整交付金		35,509,000					
計		154,765,867						
共 同 事 業	高額医療費共同事業交付金		53,704,114					
	保険財政共同安定化事業交付金		659,452,550					
	計		713,156,664					
繰 入 金	一 般 会 計	保 険 基 盤 安 定	141,032,501	繰 入 金	一 般 会 計	保 険 基 盤 安 定	151,599,029	
		職 員 給 与 費	48,497,025			職 員 給 与 費	52,018,988	
		出 産 育 児 一 時 金	6,429,333			出 産 育 児 一 時 金	5,880,000	
		財 政 安 定 化 支 援 事 業	4,689,000			財 政 安 定 化 支 援 事 業	5,063,000	
	そ の 他	0	そ の 他		20,000,000			
基 金 等	0	基 金 等	0					
	繰 越 金		13,468,897		繰 越 金	97,653,625		
	諸 収 入		12,520,239		諸 収 入	14,276,659		
	財 産 収 入		377		財 産 収 入	377		
	歳 入 合 計 ①		3,342,789,025		歳 入 合 計 ②	2,984,425,048		

支払準備基金保有額(H30年度末) 253,245 ※前年度比較③(②-①) △358,363,977  
 " (③/①) △10.7%

〔第3表〕歳出決算の状況

(単位:円)

歳				出						
科目			年度	平成29年度	科目			年度	平成30年度	
総務費				61,527,680	総務費				52,967,818	
保険給付費	療給	療給	養費	一 般	1,590,166,360	療給	療給	養費	一 般	1,636,297,827
			退 職	37,475,279	退 職			9,407,927		
			計	1,627,641,639	計			1,645,705,754		
	養	療養費	一 般	17,887,381	養	療養費	一 般	17,565,384		
			退 職	373,231			退 職	162,699		
			計	18,260,612			計	17,728,083		
	諸	小 計	一 般	1,608,053,741	諸	小 計	一 般	1,653,863,211		
			退 職	37,848,510			退 職	9,570,626		
			計	1,645,902,251			計	1,663,433,837		
	手 数 料				5,249,774	手 数 料				5,725,774
	付	高 額 療 養 費 算 費	高 額 介 護 送 費	一 般	215,872,115	付	高 額 療 養 費 算 費	高 額 介 護 送 費	一 般	236,546,288
				退 職	7,300,699				退 職	1,367,499
				計	223,172,814				計	237,913,787
	出 産 育 児 諸 費				9,648,620	出 産 育 児 諸 費				8,824,200
葬 祭 費				2,150,000	葬 祭 費				2,000,000	
計				1,886,123,459	計				1,917,897,598	
後 期 高 齢 者 支 援 金 等				360,698,771	国民健康保険事業納付金	医療給付費分	一 般	557,082,757		
前 期 高 齢 者 納 付 金 等				1,352,358			退 職	1,917,069		
老 人 保 健 拠 出 金				8,432			計	558,999,826		
介 護 納 付 金				162,938,820		後 期 高 齢 者 支 援 金 等 分	一 般	188,325,213		
共同事業拠出金	高 額 医 療 費 共 同 事 業 拠 出 金			93,069,141			退 職	722,746		
	保 険 財 政 共 同 安 定 化 事 業 拠 出 金			627,704,913		計	189,047,959			
	そ の 他 共 同 事 業 拠 出 金			280		介 護 納 付 金 分			83,335,551	
計				720,774,334		計				831,383,336
						共 同 事 業 拠 出 金				224
保 健 事 業 費				39,291,527		保 健 事 業 費				37,888,061
諸 支 出 金				12,419,642	諸 支 出 金				40,524,773	
基 金 積 立 金				377	基 金 積 立 金				377	
歳 出 合 計 ①				3,245,135,400	歳 出 合 計 ②				2,880,662,187	

※前年度比較③(②-①) △ 364,473,213

" (③/①) △ 11.2%



〔第4表〕 給付状況の推移

年度 区分		平成28年度			平成29年度			平成30年度		
		一般分	退職分	計	一般分	退職分	計	一般分	退職分	計
療養の給付費	入院件数	1,732	37	1,769	1,649	26	1,675	1,500	4	1,504
	入院外件数	60,507	2,159	62,666	58,597	1,092	59,689	57,821	366	58,187
	歯科件数	10,577	328	10,905	10,603	160	10,763	10,354	47	10,401
	調剤件数	29,917	1,102	31,019	29,486	589	30,075	29,551	208	29,759
	食事療養件数	1,609	32	1,641	1,550	23	1,573	1,430	4	1,434
	施設療養訪問看護件数	210	0	210	235	0	235	254	0	254
	費用額(千円)	2,268,118	68,552	2,336,670	2,183,967	53,761	2,237,728	2,246,369	13,455	2,259,824
出産費	件数	33		33	23		23	21		21
	1件あたり金額(千円)	420		420	420		420	420		420
	決算額(千円)	13,860		13,860	9,644		9,644	8,820		8,820
葬祭費	件数	46		46	43		43	40		40
	1件あたり金額(千円)	50		50	50		50	50		50
	決算額(千円)	2,300		2,300	2,150		2,150	2,000		2,000